

## 無電柱化推進のあり方検討委員会

### 設立趣旨

無電柱化は、災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成の観点から重要な施策である。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、インバウンド観光の受け入れや、首都直下地震、南海トラフ地震などの災害に備えるため、これまで以上にその推進が求められている。

平成28年12月には、「無電柱化の推進に関する法律」が公布・施行され、無電柱化の推進への期待がますます高まっている。

一方、ロンドン、パリなどの欧米の主要都市は100%無電柱化、アジアの主要都市でも無電柱化が進展しているが、我が国では東京23区に限っても7%と著しく遅れている。

低コスト化や占用の禁止をはじめとした様々な無電柱化を推進する方策について、そのあり方について幅広く検討することを目的として、有識者からなる本委員会を設置するものである。